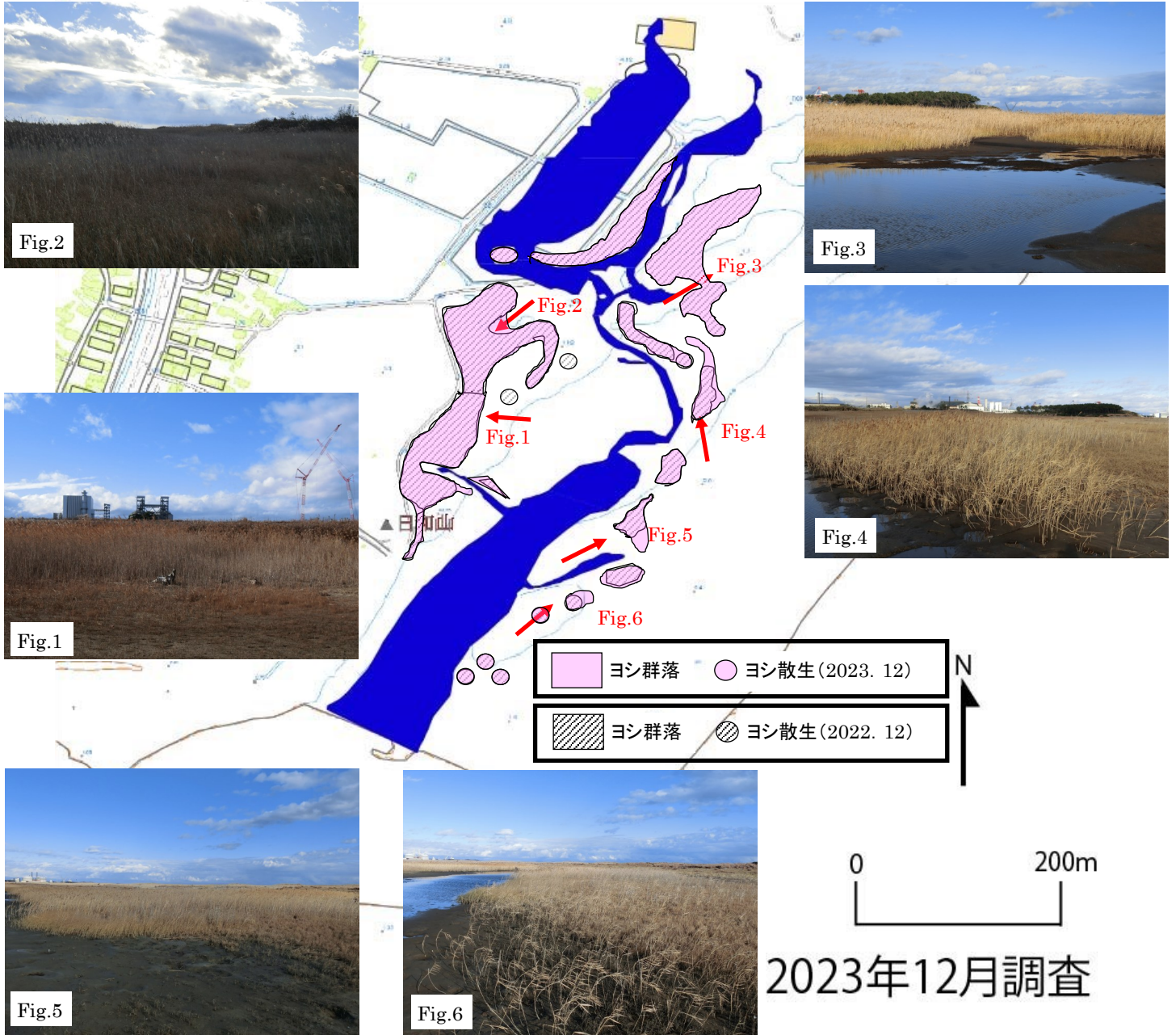


ヨシの分布③



調査日時：2023年12月20日（水）13:15～14:30，天気：晴れ

ヨシの生育場所を調査し分布図を作成した。2022年12月23日（金）に調査して分かったヨシの分布図と比較できるように重ねて表示している（No.332参照）。昨年度と同様、潟湖西側の防潮堤に沿って大きな群落があり、防潮堤に向かって背丈が高くなっている（Fig.1）。Fig.2のエリアでは、ヨシに囲まれてシオクグが群生しているが、シオクグの隙間からヨシが生育していたため、昨年よりもエリアがヨシのエリアが拡大した（Fig.2）。Fig.3のエリアでは、昨年小さな群落がつながり1つとなったが今年大きな変化は見られなかった（Fig.3）。Fig.4のエリアでは、小さな群落が年々つながってきており、昨年度よりもさらにエリアが拡大していた（Fig.4）。Fig.5, Fig.6の周辺では、大きな群落ができているが、特に、Fig.5のエリアは、東側に張り出した潟湖の汀線にそって群落が広がりつつある。この2つの間はつながっていない（Fig.5, Fig.6）。全体的に、潟湖西側の群落よりも潟湖北側や東側のヨシの生育時期が遅く、東側ではこの時期でも穂に白い毛が見られる。

（宮崎佳彦）